

# 奈良市議会議員

# 森田 一成

## Morita Kazunari



### 県と市の包括協定

# まちづくりをさらに推進を

## 官僚と意見交換、交付金増額求める陳情も

奈良市議会の森田一成は市議会12月定例会の代表質問に登壇し、一昨年に県と市の間で締結されたまちづくり包括協定に関する市内4地域のまちづくりの進捗状況をたずねました。また国土交通省を訪れ、全国の中核市の中で最少額の交付金になっている「社会資本整備総合交付金」について官僚と意見交換し、県営プール跡地や奈良少年刑務所をはじめ、市内各地のまちづくりがさらに進むよう、交付金の増額を求める陳情を行いました。

森田が所属する会派「奈良未来の会」では、昨年12月、重要文化財に指定された奈良少年刑務所の今後の活用を模索するため、所管の法務省を訪れ、意見交換を行いました。

また国土交通省を訪れ、まちづくりを進めていくための国の交付金「社会資本整備総合交付金」が著しく少額になっている奈良市の現状を訴え、増額の陳情を行いました。

### 市議会12月定例会

**森田** 平成27年1月に県との間で締結されたまちづくりに関する包括協定の4地域(平松、西大寺駅周辺、八条大安寺周辺、奈良公園周辺)の現在までの取り組み状況を聞きたい。

**市長** 平松周辺地域での取り組み状況は、県主催の総合医療センター跡地活用プロジェクト会議において協議を重ね、県が今年度中に基本構想策定をする。また、県の構想案に盛り込まれている事業に地域包括ケア拠点機能が挙げら

れており、その中の一つである在宅医療介護連携支援センターの設置においては市にとっても重点施策であることから、今後も県と協議を図っていきたく考えている。

西大寺駅周辺は、今年度は基本構想策定をする為の交通量調査を行っている。また、南北自由通路を始めとした様々な周辺事業を進

めていく上での財源確保の見通しということがあるが、現在の財源は非常に厳しい状況でもあるため、国の社会資本整備総合交付金の確保に向けて最大限取り組みたい。

八条大安寺周辺については、基本構想をまとめるために県と市双方によるワーキングの集まりを2回実施した。

その中で意見交換を行いながら取りまとめ作業を行っている。新駅は平成36年度末の完成を目標として事業推進をしており、新駅や周辺広場などのいわゆる周辺事業についてもこの時期に合わせて進めたい。



奈良公園周辺地域での事業進捗状況は、市道三条線や六条奈良阪線などのハード整備に加えて猿沢池周辺のソフト面でのまちづくりについて県と市で意見交換を行っているが現在取りまとめ作業を行っている。

**森田** 特に平松周辺地域については県は民間活力の導入を中心にしたまちづくりを検討しているようだが、コスト優先の民間体力への過大な期待は少々の疑問を抱かざるを得ない。

県有地の病院跡地においては、県事業として地域活性化の核となる施設を設置し、その責任を果たしていくべき。市からもこういった声を県に伝えていくことが必要だ。

### 地域と共に6期



森田一成はこれまで、市民の皆さまが暮らしやすくよりよい環境を作るため、ふれあい会館の建設や道路、橋の補修など、さまざまな施策を展開してまいりました。



1 都跡村役場跡  
2  
3 ①都跡地域ふれあい会館②六条緑町集会所③赤膚町ふれあい会館④改装され5月中旬に竣工の伏見分団ポンプ格納庫⑤秋篠川沿いの柵の修繕⑥北野橋⑦三条大路三丁目道路⑧西音寺橋  
4  
5  
6  
7  
8

- 所属団体 役職
- (財)奈良県青少年会館評議員
  - 奈良県青年団協議会顧問
  - 奈良市青年団協議会監事
  - 都跡地区子供会顧問
  - 三条・四条大路2・3丁目子供会幹事
  - 北大和高等学校同窓会会長
  - 奈良西ライオンズクラブ会員
  - 奈良市ウエイトリフティング協会副会長
  - 少林寺拳法奈良中央部顧問
  - 国際空手道連盟極真会館 奈良支部相談役
  - 奈良商工会議所青年部朋友会会員
  - 奈良市ラグビーフットボール協会副会長

<http://moritakazunari.com>

